

掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/keijiban.html をご参照下さい。

なお、内容などが変更となる場合がございますので、最新の情報は掲載元の HP などをご確認ください。

東洋合成記念財団 2027 年度の 研究助成の募集

(公財) 東洋合成記念財団は 2027 年度の研究助成の募集を行います。詳細は下記 HP をご参照、あるいは下記連絡先にお問い合わせ下さい。募

集要項：[助成対象研究テーマ] 有機・無機および高分子化合物の光化学に関する研究・感光性有機化合物、感光性樹脂およびリソグラフィ関連材料に関する研究・有機化合物の不純物除去技術または分離精製技術に関する研究・化学プロセス工学

に関する研究・香料および香気成分に関する研究・新規触媒の開発およびそれを用いた有機合成反応に関する研究。対象者：国内の大学または学術研究機関に常勤し、研究を主体的に行っている 45 歳以下の研究者・実質的に同一の研究テーマで他の財団の助成金等を受けていない。募集期間：2026 年 9 月 1 日より 2026 年 10 月 31 日。助成内容：助成金額 1 件 200 万円。助成件数 2 件程度。連絡先：千葉県市川市上妙典 1603 (公財) 東洋合成記念財団事務局 電話 (047) 320-5766 E-mail: tgk_zaidan@tgcfnd.or.jp <http://www.tgcfnd.or.jp/>

公益財団法人 UBE 学術振興財団 第 67 回奨励賞募集のお知らせ

UBE 学術振興財団 (旧宇部興産学術振興財団) は、UBE 株式会社 (旧宇部興産株式会社) 初代会長渡辺剛二翁の「わが国の学術研究を援助する

ことによって学術文化の発展に寄与する」という遺志を継ぎ、これまでに合計 538 名の若手研究者に奨励賞を贈呈してきました。今年度も渡辺記念特別奨励賞 2 件以上 (助成金：120 万円/件)、学術奨励賞 28 件以上 (助成金：100 万円/件) を募集します。本財団は有機化学、無機化学、高分子化学、機械・計測制御・システム、電気・電子、医学を含む幅広い自然科学分野での活躍が期待され、また研究費が不足している若手研究者へ奨励賞を贈呈します。なお、近い将来に成果が期待できる開発研究だけでなく、将来を支える基礎研究も大きな対象としております。当財団は研究助成により、優れた科学技術の創成に少しでも貢献できればと願っております。奮ってご応募下さい。募集期間：2026 年 9 月 1 日 (火) ~ 11 月 13 日 (金)。詳細は財団 HP (https://www.ube.co.jp/ube_s_zaidan/) をご参照下さい。

“掲示板”欄への掲載申込について

①掲載対象

- ① “掲示板”欄への掲載申込みは、本会会員を対象とした化学に関連する内容に限ります。
- ② 掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不用品の贈呈・交換などです。
- ③ 同一原稿の掲載は 1 回に限ります。
- ④ 講演会などの行事の開催案内は掲載できません。本会の共催・協賛・後援を得て、“講演会・講習会”欄にご投稿下さい。

②字数制限と掲載例

- ① 原稿は 600 字以内で作成して下さい (英文は和文の 0.55 字で換算)。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込先のみを掲載します。
- ② 掲載例として本会ホームページに最新号の PDF 版を公開しております。<https://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry> より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧ください。

③原稿締切日と掲載月

- ① 原稿締切日は、毎月 25 日です。前月 26 日から当月 25 日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。
- ② 通知された掲載月以外に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

④原稿作成と投稿方法

- ① 原稿は専用投稿フォーマットを使用して下さい。
- ② 専用フォーマット使用方法
 - A) 数字、英文字は半角で入力して下さい。
 - B) 機種に依存する文字の注意：機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。
【使用できない文字例】
 - ・半角カナ：ｱｶﾀﾝ, 記号 (約物)：。〔(・/ 等
 - ・ローマ数字：ⅠⅡⅢⅣ, 丸数字：①②③④
 - C) テキスト上で表現できない文字 (外字、作字) については使用を避け

て下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で代用し、投稿フォーマットの“連絡事項”に●印の指示を記入して下さい。

- D) 文書中で書式指定 (上付き、下付き、イタリック体) を希望の場合は、タグ付け (HTML 形式) をして下さい。

【見本】・上付： $P^{2+} \rightarrow P ^{2 +}$
・下付： $CO_2 \rightarrow CO ₂$
・イタリック：*italic* → $<I> italic </I>$

- ③ 原稿の作成が終わりしましたら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックし、送信内容をご確認下さい。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はできませんのでご注意ください。
- ④ 投稿が完了しましたら、受理通知メールが発信人宛に返信されます。受理通知メールにて、受付番号、掲載予定号、投稿内容が確認できます。受理通知メールが届かない場合は、正常に原稿が受理されていないおそれがありますので、必ず受理通知メールをご確認下さい。
- ⑤ 投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。

⑤送信後に大幅な訂正が生じた場合

- ① 原稿締切日 (当月 25 日) まで：投稿フォーマットの“連絡事項”欄に先に投稿した際の受理通知メールに記載の受付番号、受理通知メール受信日と原稿差替えの旨を記入し再投稿して下さい。その際、E-mail にて三美印刷宛その旨をご通知下さい。
- ② 原稿締切日以降は原則として訂正はできません。

⑥問合せ

【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局
E-mail: kakoshi@chemistry.or.jp

【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部
電話 (03) 6807-8212 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp